

研究課題名	高齢者乳癌における治療法、予後及びQOLに関する多施設共同観察研究
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 乳腺・内分泌外科
研究責任者(職名)	山之内孝彰(主任診療部長)
研究期間	承認日 ~ 2024年9月30日
研究目的と意義	多施設共同の観察研究を行う事により、高齢者乳癌患者さんの治療状況と治療成績・QOL(生活の質)との関連を明らかにすることが目的です。高齢者における乳癌治療の最適な方針が明らかになると、高齢者に対する過不足のない治療を行う事ができ、予後やQOLの向上に寄与できると考えています。
研究内容	●対象となる患者さん
	70歳以上の患者さんで、2016年1月1日から、2023年12月31日の間に、乳がんと診断された方を対象とします。
	●利用する情報
	診断名、年齢、性別、検査結果(ホルモン受容体、HER2、Stage)、治療内容(手術、内分泌療法、化学療法、放射線治療)や期間、副作用、治療成績。本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。
	●研究方法
	長崎大学病院に上記のカルテ情報を送付し、治療内容と治療成績、QOLについてデータ解析を行います。
問い合わせ先	<p>所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター</p> <p>住所：長崎市新地町6番39号</p> <p>電話：095(822)3251 (内線3553)</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>